

留学での失敗と成功

上智大学 経済学部経済学科2年
村上太一



1

留学すると決めた理由

- 視野の広さ
 - 英語力の向上
 - 留学先の地域の文化を知りたい
- ⇒ 薄い
- ⇒ ⇒ ⇒ 具体的に何を学びたいのか

2

留学の目標

- ケベック州市民は、英語が生きる上で重要だと思っているか
- 英語のコミュニケーション力の向上

3

留学先について

- マギル大学(カナダ、ケベック州モントリオール)

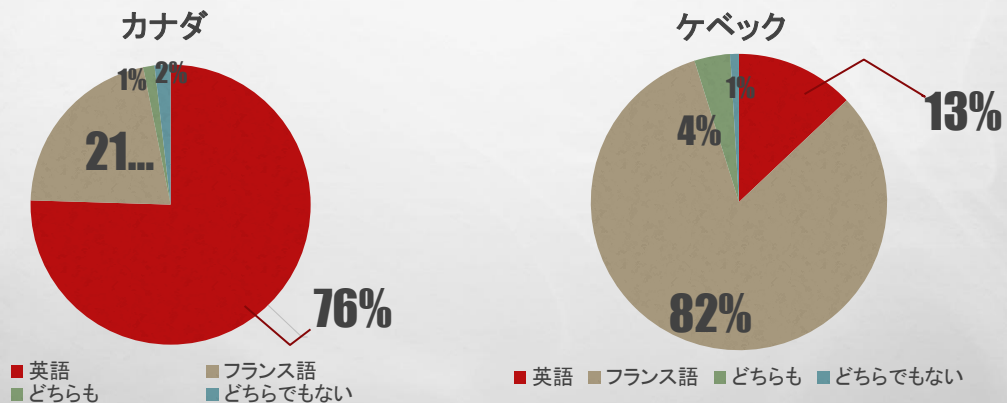
治安、自然◎

フランス語が英語よりも優位



4

英語とフランス語話者の割合



5

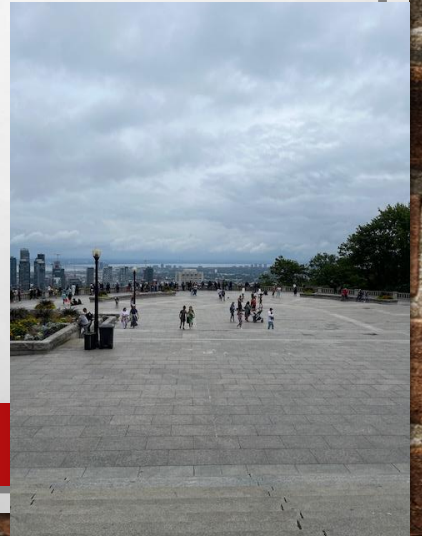
ケベック州におけるフランス語

- フランス語憲章 (1977) ⇒ フランス語のみが州の公用語
- ケベックの公用語・共通語であるフランス語を尊重する法律 (2022.05.24)

6

1つ目の目標の結果

- 上手くいかなかった
- インタビュー⇒⇒⇒聞けなかった
サンプル数も少ない
内容がまとまっていなかった
⇒気が引けた



7

どうすべきだった？

- 事前に、内容を明確にしておくべき
- だめだと思っても、やってみるべき

8

2つ目の目標の結果

- 成功
 - 英語のみで生活⇒抵抗がなくなった
 - 学びをすぐに試せる
 - 欠点を知れた(語彙力)
- ⇒モチベーションに

9

全体の振り返り

- 難しい内容は、明確にしなきゃ話せない
- 英語のコミュニケーションへの抵抗が全くなかった！
- 100点満点の英語じゃなくても大丈夫

10

今後の目標

- 大学4年の秋から、半年間の留学に行く。
- 開発経済学
- 英語での授業、国際交流が可能な団体
- TOEFL , TOEIC , IELTSの定期的な受験

コロナ

- 症状なし⇒部屋での隔離なし
 - 長くて5日の隔離
- ⇒ 日本と大きく差がある
- 朝、晩2回部屋まで運ばれる
 - 特に心配はなし